

支 所 経 営 方 針

平成 2 0 年度

薩摩川内市

支所名	祁答院支所	支所長名	堀 切 悦 司
-----	-------	------	---------

支所の 経営資源	支所関連の 主な予算				
	構成人員		職員	嘱託	計
		計	37人	18人	55人

支所の使命 (組織の存在価値)	祁答院支所は地域住民に総合的な行政サービスを提供する地域の本庁として、職員一人一人の意識改革及び本庁各部署との連携を密にし、市民に満足されるサービスの提供とともに地域に密着した祁答院支所を目指す。	組織目標像	地区コミを核とした市民団体等との連携による地域活性化の促進 迅速なサービスを心掛け、よく聴く、よく考える、すぐ動く 定期的に支所内会議等を実施し、情報の共有化と支所内業務の支援体制の確立
--------------------	--	-------	---

平成 2 0 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標 (めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況 (年度中間)	年度末の達成状況
地区コミ協との連携・協働の促進	地区コミ協会長連絡会及びコミ主事研修会の定期的な開催	<ul style="list-style-type: none"> 地区コミ協会長連絡会を年6回開催 コミ主事連絡会・研修会を毎月(年12回)実施 	<ul style="list-style-type: none"> 市事業等についての協議や各地区の情報交換等のため協会長連絡会を開催している。 各地区コミ協支援のためのコミ主事打合せ会議、協会長連絡会との合同会議を開催している。 5/22 学級講座説明会を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> 日程調整により5回開催した。 コミ主事打合せ会議及び協会長連絡会との合同会議を合わせて10回開催した。
蘭牟田池の自然を守り、観光・温泉資源の活用	蘭牟田池自然公園の自然環境・環境保全及び温泉観光地づくり	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントを通じた観光・温泉及び自然景観PR活動の推進 各イベント実行委員会への協力連携・職員の積極的支援・参加 地元コミ協と連携し、地域一体の取り組み体制の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 支所全職員の参加支援により、蘭牟田池納涼花火大会を開催等、観光PR活動を実施した。 ねんりんピック 2008 蘭牟田池将棋大会開催に伴う市道及び池周辺の伐採ボランティア作業を実施した。 「いむた池愛好会」の組織設立を図り今後の蘭牟田池周辺の整備及び観光促進目標を設定した。 	<ul style="list-style-type: none"> 年3回(花火大会・梅マラソン大会・外輪山登山大会)のイベントについては、職員総出で支援を実施した。 道路維持班、地元建設業及び産業建設課職員により市道、県道及び池周辺の伐採作業を実施した。 蘭牟田池環境保全検討委員会を開催し、今後の事業展開を検討した。

支 所 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

		<ul style="list-style-type: none"> ・ラムサール条約湿地帯とベッコウトンボの保護及び外来魚の駆除の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッコウトンボ観察会、いむた池を語ろう会を開催し、ラムサール湿地帯とベッコウトンボの保護に努めている。 ・外来魚釣り大会の実施、外来魚回収箱の設置を行い、外来魚の駆除に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッコウトンボ観察会を実施した。 ・蘭牟田池オオクチバス等駆除モデル事業検討会を実施し、H21年度も継続実施となった。 ・外来魚回収ボックスを設置し外来魚の駆除を行った。
<p>豊かな田園地帯の整備・形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県営中山間地域総合整備事業による農地環境整備の推進 ・産地間交流事業の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用排水・暗渠排水施設の整備着手 ・圃場整備，農道改良事業の推進 ・黒木浦特産米産地交流事業の推進(鹿児島市:名山小と体験交流) ・農家宿泊体験ツアー及び市内体験型旅行パック事業の組織体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度予定していた圃場整備地区は一部を除き，順調に進行している。 ・黒木浦の産地交流については，6月田植え・10月稲刈り体験を通じて産地交流を図った。 ・農家宿泊体験ツアーについては，現在登録者の募集中であり8戸程度の登録がなされるものと期待している。また旅行パックについては鹿児島市を中心としたツアーを募集し本地域はほおずき刈り及び竜仙館への昼食歓待等を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上手地区園田圃場整備事業が用地交渉の一部困難により翌年度への事業繰り延べとなったが，その他の事業種目についてはすべて予定通り整備を図った。 ・産地交流は予定通り実施でき好評を得た。 ・祁答院地域へは初めてのツアーとなり，市内からの訪問者が中心であったが，約85名の参加を得て大変好評であった。
<p>安心・安全な地域づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い地域づくり及び防災意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織率の向上，防災訓練の実施 ・急傾斜地崩壊対策事業の実施 ・定期的な地域安全パトロールの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長説明会で自主防災組織設立の啓発を行った。 ・黒木地区(山神迫)，下手地区(城北3地区)，蘭牟田地区(島廻)の3箇所工事施工を実施した。 ・毎週各課交替で，定期的に地域安全パトロールを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに2自治会で設立された。 ・急傾斜地崩壊対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 山神 20.9.10 市完成検査 城北3地区 21.2.10 " 島廻 20.9.30 " ・延べ90人で45回，82時間実施した。

支 所 経 営 方 針

	<ul style="list-style-type: none"> ・子供や高齢者が暮らしやすい美しいまちづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線や支所広報紙による的確な広報の実施 ・高齢者向け交通安全講習の実施 ・路傍花壇及び教育機関の花いっぱい運動の推進 ・ゴミ分別、環境美化運動の推進 ・学校等の今教育現場での安全安心教育指導の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線による災害時の注意広報や支所からのお知らせ広報紙を毎月発行している。 ・県警本部交通企画課（さわやか号）による交通教室を実施した。 ・教育機関では各オリジナルにより取り組んでいる。 ・路傍花壇については、祁答院公民館で育苗しているが、不慣れなために希望する数量の確保ができなかった。肥料等の予算がなく発育にも支障があった。 ・ごみ減量化・リサイクル推進街頭キャンペーンを実施し分別の徹底に努めている。 ・ふるさとクリーン大作戦及び青少年美化活動、美化推進員による道路等監視業務を実施 ・支所周辺ボランティア清掃活動及び道の日ボランティア作業を実施し、環境美化に努めている。 ・毎月、各機関より施設点検報告書を提出させている。学校予算以外分については現地確認して対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害広報を3回、お知らせ広報を98回放送し、支所お知らせ広報誌を23回発行した。 ・幼児向け（ひまわり号）教室と合わせて7回実施した。 ・地元認定農業者（園芸農家）による花の苗プランター20箱の寄贈があり、支所玄関に設置し来訪者から喜ばれた。 ・春と秋の2回苗の配付をした。 ・ごみ減量化・リサイクル推進街頭キャンペーンを実施した。 ・ふるさとクリーン大作戦及び青少年美化活動の同時開催、美化推進員による道路等監視業務を実施した。 ・支所周辺は4月から10月までの期間に月1回、道の日は8月にボランティア作業を実施した。 ・学校・幼稚園から施設点検報告書を提出させ安全管理に努め、また、通学路灯の修繕・点検を実施した。
<p>職員の意識改革・資質向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁及び各課の情報の共有化 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週課長会議の実施 ・毎月課長・グループ長合同会議の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週定期的に開催し、部長・支所長会議報告や支所内での連絡事項を協議している。 ・毎月開催して、各課・グループ間の情報を共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支所内会議を年54回開催した。 ・毎月月初めに、年12回開催した。

支 所 経 営 方 針

平成 2 0 年度

薩摩川内市

	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス・マナーUP 職場研修会の実施 ・ 職員が健康で働きやすい職場づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支所全体及び各課毎に接遇研修等を開催する ・ 毎月安全衛生委員会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月課内会議を実施し情報の共有化を図った。 ・ 前期では支所全体の研修会は開催していない。 ・ 課内研修会を実施し、接遇関係に努めている。 ・ 職員の健康管理や職場環境の見直し等を協議し、順次改善を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月課内会議及び課内ミーティングを開催した。 ・ 支所全体での研修会は開催できなかった。 ・ 接遇研修会、クレーム研修会を実施した。 ・ 毎月定例的に年 1 2 回開催した。
<p style="text-align: center;">年度中間総括</p>	<p>【地区コミ協との連携・協働の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区コミ協会長連絡会を年 6 回開催 市事業等についての協議や各地区の情報交換等のため連絡会を 3 回開催した。 ・ コミ主事連絡会・研修会を毎月（年 1 2 回）実施 各地区コミ協支援のための打合せ会議，会長連絡会との合同会議を 5 回開催した。 5/22 学級講座説明会を開催した。 <p>【蘭牟田池の自然を守り，観光・温泉資源の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベントを通じた観光・温泉及び自然景観PR 活動の推進 蘭牟田池納涼花火大会を実施 入場者数: 約 1 万人 全職員の参加支援を行った。 ・ 各イベント実行委員会への協力連携・職員の積極的支援・参加 ねんりんピック 2008 蘭牟田池将棋大会開催に伴う，市道及び池周辺の伐採ボランティア作業実施 参加者: シルバー 3 0 名 地元建友会 1 6 名 支所職員 1 7 名 ・ 地元コミ協と連携し，地域一体の取り組み体制の推進 「いむた池愛好会」の組織設立を図り，今後の蘭牟田池周辺の整備及び観光促進目標を設定した。 ・ ラムサール条約湿地帯とベッコウトンボの保護及び外来魚の駆除の実施 回収ボックスの設置及び外来魚釣り大会を実施し，外来魚の駆除及び回収に努めた。 <p>【豊かな田園地帯の整備・形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業用排水・暗渠排水施設の整備着手 ・ 圃場整備，農道改良事業の推進 			

本年度予定していた圃場整備地区が地権者の協力が得られず、次年度送りとなったほかは、順調に進行している。

事業費：2億1千万円

- ・黒木浦特産米産地交流事業の推進（鹿児島市：名山小と体験交流）
黒木浦の産地交流については、6月田植え・10月稲刈り体験を通じて産地交流を図った。
参加者：名山小56名 地元18名
- ・農家宿泊体験ツアー及び市内体験型旅行パック事業の組織体制づくり
農家宿泊体験ツアーについては、現在登録者の募集中であり8戸程度の登録がなされるものと期待している。また旅行パックについては鹿児島市を中心としたツアーを募集し本地域はほおずき刈り及び竜仙館での昼食歓待等を実施した。 参加者：90名

【安心・安全な地域づくり】

- ・自主防災組織率の向上，防災訓練の実施
4/25の自治会長説明会で自主防災組織設立の啓発を行ったが，組織率の向上には至っていない。また，防災訓練は実施していない。
- ・急傾斜地崩壊対策事業の実施
黒木地区（山神迫），下手地区（城北3地区），蘭牟田地区（島廻）の3箇所工事施工を実施した。
- ・定期的な地域安全パトロールの実施
4月から毎週各課交替で，定期的に地域安全パトロールを実施（24回41時間）している。
- ・防災無線や支所広報紙による的確な広報の実施
防災無線による災害時の注意広報や一般広報を行うとともに，支所からのお知らせ広報紙を毎月発行している。
- ・高齢者向け交通安全講習の実施
4/9に市老連祁答院支部による交通安全いきいきクラブを発足していただき，県警本部交通企画課（さわやか号）による交通教室を実施した。
- ・路傍花壇及び教育機関の花いっぱい運動の推進
教育機関では各オリジナルにより取り組んでいる。
路傍花壇については，祁答院公民館で育苗しているが，不慣れなために希望する数量の確保ができなかった。肥料等の予算がなく発育にも支障があった。
- ・ゴミ分別，環境美化運動の推進
環境美化推進員による道路等の監視を行った。ふるさとクリーン大作戦と青少年美化活動を同時に実施した。
ゴミ減量等推進キャンペーンを実施した。支所周辺ボランティア清掃活動を実施した。
- ・学校等の今教育現場での安全安心教育指導の強化
毎月，各機関より施設点検報告書を提出させている。学校予算以外分については現地確認して対応している。

	<p>【職員の意識改革・資質向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週課長会議の実施 定期的に開催（26回）して、部長・支所長会議報告や支所内での連絡事項を協議している。 ・毎月課長・グループ長合同会議の実施 毎月1回開催して、各課・グループ間の情報を共有している。 毎月課内会議を実施し情報の共有化を図った。 ・支所全体及び各課毎に接遇研修等を開催する 前期では支所全体の研修会は開催していない。 接遇関係を含め課内研修会を四半期毎に実施（6月・8月実施） ・毎月安全衛生委員会の実施 職員の健康管理や職場環境の見直し等を協議し、順次改善を行っている。
年度末総括	<p>【地区コミ協との連携・協働の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミ主事連絡会及び地区コミ協会長連絡会とも目標の開催回数には至らなかったが、所期の目的は達成した。 <p>【蘭牟田池の自然を守り、観光・温泉資源の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントについては、職員自らの積極的な支援、協力により好評を得た。 ・外来魚駆除の実施 環境省の外来魚駆除モデル事業を活用して回収ボックスを設置し、個人及びボランティア活動によるブラックバス・ブルーギルを約3,300匹駆除した。 蘭牟田池オオクチバス等駆除モデル事業検討委員会を開催し、今後の防除体制の構築について協議し、H21年度も引き続きモデル事業を継続することとなった。この他、地域での蘭牟田池環境保全検討委員会も設置し、今後事業展開を行うこととなった。 ・ベッコウトンボ観察会を実施した。 <p>【豊かな田園地帯の整備・形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林部門の予定した事業については、2事業が次年度への繰越となった外は、すべて予定通り事業が遂行できた。 ただ、市民からの要望が数多くあり、要望に全面的に満足できる状況になっていない。 <p>【安心・安全な地域づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織が新たに2自治会で設立されたが、設立済みの組織での防災訓練が実施されておらず、今後の課題となった。 ・年間を通じての地域安全パトロールの実施は、住民意識の高揚を含め成果が上がっている。

支 所 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

- ・ゴミ分別，環境美化運動の推進
ゴミ減量化・リサイクル推進街頭キャンペーンを実施した。
ふるさとクリーン大作戦及び青少年美化活動を同時開催，美化推進員による道路等監視業務を実施した。
 - ・学校・幼稚園から施設点検報告書を提出させ安全管理に努め，また通学路灯の修繕・点検を実施した。
- 【職員の意識改革・資質向上】**
- ・支所内会議，グループ長会議，安全衛生委員会の開催は定着し，情報を共有している。
 - ・接遇研修会，クレーム対応研修会を実施した。
 - ・毎週グループ会議を開催し，支所内会議の報告や行事の把握・業務内容の協議をした。
 - ・業務改善の意識を高めスマート発表において特別賞を受賞した。